



元氣アップみのり

2016年(平成28年)

しらぎく号

発行 NPO 法人元氣アップみのり
住所 〒678-0052 兵庫県相生市大島町 3-4
電話 0791-22-1330 Fax 0791-22-1347

平成28年上期 運営委員会 (9月23日) 開く

「悩みの尽きぬ作業所運営」

9月23日、来賓に相生市社 会福祉課の横家係長、赤穂健 康福祉事務所の吉野さんをお 招きし、当法人の理事・職員 と利用者代表を加えた10名 で運営委員会を開催しました。 作業所からはこの間のさま ざまな取り組みについての報 告をいたしました。特に最 近になって退所したり、急に 長欠したり、入院するなど利 用者さんの問題が急浮上し、 出勤率も5割を切るなどの窮 状を述べました。

酷暑と長雨続きの異常気象 も利用者の皆さんの体調不良 や症状急変に影響しているよ うにも思いますが、「魅力ある 作業所づくり」を目指して工 賃向上や就労支援に努め、H Pの作成など広報にも力を注 いで来たつもりでしたので、 ここに来てこのような事態に なるうとは予想もできません でした。

このうちはもっと目を内部 に向けて利用者一人一人の状 況に即したよりよい支

援が必要と痛 感、大いに反省 させられました。あわせて関 係者の方々に はいっそうの ご支援とご協 力をお願いし た次第です。



絵が得意なS.Y.さんが描いた日本画

訪問レポート「まいとびずー」

みのり赤穂のカフェ、MOMOMO

みのり赤穂と私たちの作 業所は、ともに赤相みのり 家族会から生まれた姉妹の ような関係でしたが、6月 にみのり赤穂は社会福祉法 人格を取得されたとか。そ の発展ぶりを羨ましく思っ てましたら、今度はカフェ をオープンと聞き、早速見 学に行って来ました。



¥350のモーニングセット

場所は播州赤穂駅北の山手町、住宅街の中にある壁の 白さが目に眩しい可愛いお店です。モーニングを注文す ると溝端施設長さんが直々に珈琲を入れて下さり、しば し至福のひとつを過ごしました。お店の横には畑もあ って、そこで採れた野菜をサラダに使うなど本格的なこ だわりが感じられます。

店内の書棚にはドイツの作家 ミハエル・エンデの小説『モモ』 が置いてあり、「時間」について の哲学的で意味深な思いがお店 の名前に込められているようです。 誰にもおすすめのもの「3つ星 店」！ぜひ、お立ち寄りを！



赤穂市山手町 10-1
☎0791-45-0988

ウィズ in 西はりまサマー交流会で フルート演奏とコーラスを鑑賞



毎年、テクノのふれあい体育館で行われるウィズ in 西はりまのサマー交流会ですが、今年も西播磨地区の7事業所から80名程が参加。午前の部はかんたんなスポーツをして身体を動かし、午後の部はコンサートで音楽鑑賞をして過ごしました。コンサートでは、地元のフルート奏者の石坂美佳さんとオルガンの仲本和香奈さんによるデュオ演奏と、龍野市少年少女合唱団による楽しいコーラスを、みんなでうっとりとしながら鑑賞しました。

相生市に敬老の日の記念品として 布製ポーチ 346点を納入



このたび相生市から「敬老の日」の記念品として喜寿(77歳)を迎えたお年寄りに写真のような布製のポーチが贈呈されました。保険証や診察券などを入れるのに使っていただくというのですが、これを製作したのが、いつも福祉会館でパンやケーキの販売をしている四つの障害者施設(元気アップみのり・野の草・いぶき・グリーン)で作るオープンハートです。初めての企画で苦労ただけに、市にはぜひ来年も続けてもらうようお願いしました。

工賃向上加算の判定基準 がきびしくなりました！

私たちの作業所では利用者の皆さんに支払っている工賃が、県全体の平均値の80%の線を超えていましたので、基本報酬額 584p にプラス 32p の加算をいただきました。それが今年からは判定基準の80%が100%になったのです。ただ判定は月額と時間単価の両方で行われます。作業所の昨年実績は月額が13,323円、時間単価が

ANNIE BANCROFT PATTY DUKE 奇跡の人



演じたアン・バンククロフトの演技は文字通り掛け値なしの感動もの。久しぶりに名画らしい名画を見た気がしました。

今年の夏もDVDの鑑賞会！

作業がヒマになる夏には毎年DVDの鑑賞会を開いていますが、今夏は往年のハリウッドの名画『奇跡の人』をみんなで見ました。1962年のアカデミー賞を独占したという傑作で、暗いモノクロ画面にはさすがに歴史を感じましたが、ヘレン・ケラーを演じた主演のパティ・デュークとサリバン先生を

228円でした。県の平均値は、13,608円と185円でしたから辛うじて時間単価で上回ったため、皮一枚で首が繋がった形となりました。加算目標を与えて各事業所に奮起を促し、目標を達成したらその目標を吊り上げる、というのが国や県のやり方なのです。加算も一度いただくと報酬額の5%を占めるだけに手放すわけにはいきません。私たちはひたすら頑張るしかないようです。

後編 編集集

冒頭の記事でも触れましたが、故障者が続出したこの間の作業所の異常気象”には本当に参りました。

最近になって復帰する人もあり、少しずつ回復の傾向にはありますが、天候不順は続いてますし、入院した方はまだ当分かかりそうです。爽快な秋の青空を仰げるのはいつでしょうか…。